

北の輝く女性活躍推進事業【北海道】

総事業費	4,036千円
交付金額	2,018千円

地域の実情と課題

- 1 経営・方針決定の場への女性参画率が低い～民間の女性管理職比率が全国と比較し、低くなっている。
- 2 非正規率が高い～雇用が不安定で景気に左右されやすく、観光・サービス業においては新型コロナの影響が大きい。
- 3 専業主婦率が高い～活躍の場が見つけれない女性も多く女性活躍の場を地域一体となって創出する必要がある。

事業の特徴

- 1 経済団体、一次産業団体、女性団体、行政機関が連携した推進体制による情報共有や気運醸成。
- 2 女性の活躍に向けたイベントの開催。
- 3 広域分散型の本道の特性を踏まえた地域における女性活躍のための連携の推進。

事業の効果

- ・女性活躍の必要性に対する理解が深まり、企業等における仕事と家庭の両立支援や女性の指導的地位への登用などの動きが促進。
 - ・女性が多様な選択をする中で生きがいを感じて生き活きと活躍し、その感性や活力が地域づくりにつながる社会が実現。
- 【数値目標】女性(25～34歳)の就業率を全国平均以上
- R 3:道76.8%【全国平均80.5%】
- R 4:道78.7%【全国平均81.4%】

目的・目標

- ・活躍したいすべての女性をオール北海道で応援する。
 - ・地域社会全体での女性活躍に向けた気運の醸成や意識の改革を図る。
 - ・特に、本道の産業や地域実情を踏まえた様々な形態での女性の活躍に向け、地域や各分野の取組を促進する。
- 【数値目標】女性(25～34歳)の就業率を全国平均以上道78.7%【全国平均81.4%】(R4)

連携団体

北の輝く女性応援会議(H26.10設置・20機関)

北海道経済連合会、(一社)北海道商工会議所連合会、北海道商工会連合会、北海道農業協同組合中央会、北海道漁業協同組合連合会、北海道森林組合連合会、日本労働組合総連合会北海道連合会、北海道女性団体連絡協議会、北海道立女性プラザ、NPO法人北海道子育て支援ワーカーズ、(株)ワイズスタッフ、太田明子ビジネス工房(EZONA)、(株)北洋銀行、(株)北海道銀行、(一社)北海道信用金庫協会、厚生労働省北海道労働局、経済産業省北海道経済産業局、北海道市長会、北海道町村会、北海道

今後の課題

女性の登用率、就業率、家事・育児参加時間など、女性に対し男性が優遇されていると認識している人の割合が高いことから、女性の社会参画をさらに推進するため、道民、企業団体の意識改革を図る必要がある。

事業の概要

● 北の輝く女性応援会議

【設置目的】

オール北海道で女性の活躍を応援するため、経済界、産業団体、金融機関、女性団体、NPO、行政など、20機関・団体で構成。各分野の代表が集まり、業種や分野を超えて女性の活躍に向けた情報や課題を共有しながら、気運醸成・意識改革を図る。

【開催状況】

令和5年1月17日札幌市内

本会議においてトップセミナーを実施（ゲストスピーカーによる講演をもとに意見交換を実施）

● 北の女性活躍サポート事業の実施

□ 女性活躍推進セミナー

令和5年1月10日

【事業目的】

企業の経営層・管理職及び学生等を対象として、男女平等参画や女性活躍推進の気運醸成・意識改革を行う。

【事業内容】

組織において女性が意思決定健のある立場に加わることの必要性や、女性活躍が組織にもたらす価値について、基調講演及び道内有識者との意見交換を実施した。



□ まなび・体験・つながりHIROBA

令和4年7月から11月（イベント5回・交流会2回）

【事業目的】

女性の多様な社会参画の実例を見て学べるイベント及び交流会を開催し、女性の社会参画への気運を醸成する。

【事業内容】

・女性起業家が物販やサービスなど自らの取組をブースで出展するとともに、自身の起業ストーリーのパネルを展示し、多様な働き方を紹介。

・社会参画に踏み出すきっかけづくりのため、女性の交流会を開催（オンライン併用）。



□女性のためのデジタルお仕事入門セミナー

令和4年7月13日

【事業目的】

プチ起業や在宅ワークなど、柔軟な働き方を考えている女性を対象にデジタル技術を活用した働き方の入門セミナーをオンラインで開催する。

【事業内容】

デジタルを活用したプチ起業のメリットや、起業に必要なこと、ECサイトの選び方、在宅ワークの選び方などに関するセミナーと事例発表を実施。

□まさかのその時、どうする私!?

女性のための災害対応ワークショップ

令和4年10月27日

【事業目的】

災害対応や防災への意識を高め、女性の参画を促進するため、女性の視点から避難所運営に必要な知識を共有する。

【事業内容】

地域で活躍する女性消防士から、消防士の仕事を紹介したほか、女性や子どもの視点に立った避難所運営について、講演及び避難所運営ゲーム「Doはぐ」を用いたワークショップを実施。



□北海道で自分らしく働くトークセッション

in Niseko〜ジェンダー平等

令和4年10月20日

【事業目的】

性別役割分担意識やアンコンシャスバイアスの解消を図るため、企業の女性活躍推進・採用担当者や、これから就職を考える学生に向けたトークセッションをオンライン併用で開催する。

【事業内容】

国際色豊かなニセコエリアにある企業で活躍している方々をパネリストに迎え、組織の中で女性が意思決定できる立場で働く意味やジェンダー平等に必要なこと、企業での取組の他、ニセコの魅力などについてトークセッションを行った。



□活躍事例のオンライン発信

【事業概要】

新たなチャレンジの後押しとなるよう、道内各地において、様々な分野で女性の経験や視点を生かしながら活動している女性や団体等の事例を身近なロールモデルとしてオンラインで発信する。

令和4年度: 8件